

豊岡市震災総合防災訓練について

平成7年1月17日、阪神・淡路大震災が発生し、兵庫県では阪神・淡路地方を中心に、6千数百名の尊い命を失うなど甚大な被害を受けた。

また、本市では、今から84年前の大正14年5月23日、円山川河口付近を震源地とした北但大震災により、城崎・豊岡地域を中心に甚大な被害を受けた。さらに、平成16年の台風23号では、大水害に見舞われ、本年も台風9号の襲来による被害を受けたところである。

近年、大規模な災害が各地で多発しており、災害の経験と教訓をいつまでも忘れず、災害時により適切な対応が図れるように防災訓練を実施する。

なお、今回の訓練は、兵庫県の「1.17を忘れない」地域防災訓練としても位置付け、市と兵庫県但馬県民局の共催で実施する。

震災総合防災訓練は、5月23日に予定していたが、新型インフルエンザ対策のために延期していた。

1. 実施日時

平成22年1月17日(日)午前10時～正午

2. 実施場所

但東総合支所及びその周辺(豊岡市但東町出合)

3. 参加機関・人員

別紙実施概要のとおり 約600人

4. 訓練項目

別紙実施概要のとおり

【新規訓練】(予定)

シンプル車検グループ(3月2日協定締結)、兵庫県自動車整備振興会但馬支部(12月2日協定締結)による障害物除去訓練

水道災害相互応援協定に基づく但馬他市町による給水訓練

豊岡市国際交流協会による避難支援訓練

5. 訓練形態

想定付与型の実践に近い訓練とする。

<参考 過去の訓練(新市誕生以降)>

平成17年度 豊岡(新田小学校)

平成18年度 城崎(菊屋島)

平成19年度 出石(ひぼこホール)

平成20年度 日高(円山川防災センター)

市内の小・中学校で、1月に1.17メモリアル授業・訓練が行われる予定